

「バイ・ふじのくに」個別商談会及び山梨県直売会業務委託に係る
委託候補者選定の手順及び審査の基準

1 選定の手順

(1) 審査委員による企画提案の審査

○各項目の得点（審査委員の評価点に係数を乗じて得た得点）を合計したものを審査点とする。

(2) 委託候補者の選定

○各審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、得点の多い順に委託候補者として選定する。

○総合点と同じ点の企画提案応募者がある場合は、審査委員の多数決により順位を決定するが、次のいずれかに該当する企画提案応募者は順位にかかわらず委託候補者とししない。

- ・審査委員の2名以上が評価点1点以下とした審査項目が1つ以上ある場合
- ・審査委員の2名以上が審査点を50点未満とした場合

2 審査の基準

| 区分 | 評価項目 | 配点 | | 得点 評価点 ×係数 |
|---------------------|---|---------------|----|------------------|
| | | 評価点 (5点満点) | 係数 | |
| (1) 業務目的・業務内容の理解度 | ① 業務目的を十分に理解し、「バイ・ふじのくに」について、バイヤーやサプライヤーにわかりやすく説明できるか。 | 5 | 1 | 5 |
| (2) 個別商談会の実施内容について | ② 県農畜水産物の新たな販路となり得る量販店を県に提案することができるか。 | 5 | 3 | 15 |
| | ③ 商談会の際に、サプライヤーの補助となり、効果的なPRを実施することができる者を配置できるか。 | 5 | 3 | 15 |
| | ④ より多くのアンケートを回収するための工夫があるか。 | 5 | 2 | 10 |
| | ⑤ 個別商談会以降も成約見込みの商談を成立させるための工夫があるか。 | 5 | 2 | 10 |
| (3) 山梨県直売会の実施内容について | ⑥ 県農畜水産物、加工品等を効率的にPRできる量販店を県に提案することができるか。 | 5 | 3 | 15 |
| | ⑦ 商品に対する量販店の要望等を調査するとともに、出品者の要望等を調査することができるか。 | 5 | 2 | 10 |
| (4) 実施計画の実現性と実行性 | ⑧ 本事業に類似する業務を実施した経験があり、実施計画を円滑に遂行する見込みがあり、実施手順が効率的で、実施スケジュールに実現性があるか。 | 5 | 2 | 10 |
| | ⑨ 本事業を実施する業務体制が整っていて、また、本事業業を実行する経営体力があるか。 | 5 | 1 | 5 |
| (5) 価格点 | ⑩ 見積価格 5点×応募者中の最低価格/提案者の価格 ※小数点以下第1位で四捨五入 | 5 | 1 | 5 |
| 合計 | | | | 100 |

「2(4)」は事務局が記載する。

評価点(5点満点)は次を目安にご評価ください(委託先として望ましい水準は3点以上)。

- | | | | |
|--------------------|----|-----------------|----|
| ・非常に優れている/非常に期待できる | 5点 | ・優れている/期待できる | 4点 |
| ・委託先として望ましい水準 | 3点 | ・やや劣る/あまり期待できない | 2点 |
| ・要求水準を明らかに満たしていない | 1点 | | |

※審査員の2名以上が1点以下とした項目(内容点)がある提案は委託候補者としません。